## 平成29年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 音羽商工会

事業名	古光祖王(北月 口份)	****	主たる	事 業 評 価																
尹未冶	事業概要(背景・目的)	事業実績	対象者		目相		目	標②		得られた効果	7.00						今後の届	長開・改善点等	備考	
巡回·窓口相談指 導事業	規模零細企業を中心に、経営	<ol> <li>巡回·窓口指導專企業数: 件(巡回48件 窓口28件)</li> <li>巡回·窓口指導延件数:件 (巡回254件 窓口56件)</li> <li>課題解決提案件数:9件</li> <li>経営革新承認件数:0件</li> </ol>		指標	巡回窓口指導延件数			課題	解決提	案件数	巡回により、小規模事業者 の悩み等をタイムリーに相			自己評価		満足度	補足	目標	今後も全職員体制 で、巡回・窓口指導	
				711111	(達成度	103.3 %)			(達成度 90.0 %)		談を受け、早期問題解決を 四ることが出来た。 課題解決提案をとおして、	40	nter et	A 目標達成度	事	A 必要性	-	現状維持実施方法	を実施する。	
			小規模事業者	目標 数値 300 実績 数値 310	0 目標数値		9	1件の事業承継計画を策定した。	総合評価	業施	B	調査結果	必安性		現行どおり					
	商工会の職員が、個人事業 主等を対象に正しい記帳方法 の指導と決策・確定申告の指 導を行い、適正な税務申告と経 理の自計化や計数管理による 経営力の向上に結びつける。	1. 対象事業者数 26事業 所 2. 指導延べ回数 374回 3. 指導日数 196日		指標	記帳指導事業所数指標		£			記帳の仕方、決算指導、確 定申告指導により、自主記	60		自己評価	-tr	満足度	補足	目標	今後も、小規模事 業者の自主記帳及		
記帳継続指導			小規模事業者	10.01	(達成度	118.2 %)			(達成度 %)		帳及び適正な税務申告・計 数管理による経営力の向上	総 合 A	事実業施	A	調業査会	A		現状維持	び適正な税務申 告・計数管理による	
			小死疾争来有	目標 数値	22	実績 数値 26	目標 数値		実績数値		が図られた。	評価	評側価の	目標達成度	度 無の	必要性 A		実施方法現行どおり	経営力の向上に努 る。	
	多様化する経営環境に対応	1. 集団講習会 1回 受講者			□#30/	会講者数							+	自己評価		満足度	補足	目標	昨年同様、集団講	
		2. 個別講習会 6回(税務相		指標			指標		(達成度 %)		また、個別講習会では税務 上の悩みを個別で税理士	総	事実	A A	事業	何足及 A	THIAL	現状維持	図会を、商工業者 等広く周知に努	
講習会事業		談会等)受講者数41名	小規模事業者	目標		宇緒	目相		実績		」に相談することで解決ができた。	合 評 価	業施評側	目標達成度	査結へ	必要性		実施方法	め、受講者の増員 に努める。	
				数値	50	数値 48	数值		数値			Imi	IIII v>	В	0)	A		現行どおり		
	源・観光資源)PRの機会とする とともに、地域の総合的な振興 を図ることを目的とする。	山、将来的には旧御油宿の松並木を一体とした面でのPRを行い、紅葉の季節以外でも当地を訪れる観光客を増やしたい。	小規模事業者	指標	来場者数 (達成度 100.0 %)		指根	10 N	(達成度 %)		宮路山もみじまつりについては、メイン会場の宮路山		事実業施	自己評価	б	満足度	補足	目標	今後も音羽地区の 観光資源の柱であ る、旧東海道赤坂 宿と宮路山をPRし てゆく。	
祭典事業(地域産								(達成月			第1駐車場に加え、改装中 の大橋屋を特別公開し臨 時の観光案内所とし、旧東	総 合 A		B 目標達成度	調 事業 査	A 必要性		現状維持実施方法		
業祭事業)			小风快争来有	目標 数値	1500	実績 数値 150	00 目標数値		実績数値		海道赤坂宿と宮路山をPR できた。	評 A	評側価の	A	結への	必安E A		現行どおり		
	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の 申告納付その他労働保険に関 する各種の届出等の事務手表 さを行うことにより、中小企業、 の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働 保険が適用促進及び労働 保険があること を目的とする。			指標	委託事業所数		指根	5	•	•	16事業所の労働保険に関 する申告・納付等の諸手続	総	事実	自己評価	西調事	満足度	補足	目標	H30.3.31現在の委 託事業所数13を維 持する。 委託事業所に対し	
				10.014	(達成度	100.0 %)	100		(達成度 %)		等実施により、各委託事業 所の事務の合理化と自己			В		A		下げる		
			小規模事業者						実績数値		財源確保に努めた。	合 評 価	業施	目標達成度	度置結合	必要性		実施方法	て、より一層の事務 処理が軽減できる よう努め、事務組合	
				目標 数値	15	実績 15 数値 15	数位							A	果の	A	現行	現行どおり	業務を通して、的 確な労務指導が出 来るよう努める。	
	青年部・女性部間での交流や 社会福祉を通じて地域との関 わり合いを持つことにより、地域 社会の発展に寄与することを目 的とする。	もみじまつり協賛、支部交流 会		指標	事業参加者数 (達成度 107.5 %)		指根	Was a second			交流、講習会事業等各事 業を通じて自己啓発及び、	40		自己評価	車	満足度	補足	目標	青年部・女性部とも 部員数が減少して	
			青年部員·女 性部員	2 Fit 1548			,,,,,	(達成月	g -	%)	地域活性化の原動力となり、特に宮路山もみじまつり	総 合 A	事実業施	С	調業	A		現状維持	いるが、事業参加 者数は現状を維持	
業				目標 数値		実績 数値 43	目標 数值		実績数値		では青年部・女性部が中心 的役割を果たし、イベント成 功の原動力となった。	評	評側価の	目標達成度	度果っ	必要性		実施方法	するよう努める。 新規部員の獲得に 努める。	
	中小企業、小規模零細企業	参加延べ人数:43名 1. 愛知火災共済加入件数:26		外胆			30,711		外爬		企業の安定・雇用等の持続		-	A		A		現行どおり	多がい。 各種共済、特に中	
	の経営・雇用の持続的な安定 を図るために、各種共済制度の 普及や従業員の健康診断事業 の実施等、企業の健全な育成	件 2. 特退共加入件数:19件		指標	各種共済加入件数 標 (達成度 91.3 %)		指標		()4 44 44 ()		的な安定が図られ、各共済 制度の普及、企業の健全な	総	事実	自己評価	調事	満足度	補足	目標	小企業共済の加入 推進に努める。	
福利厚生事業			小規模事業者		(達成度			(達成月	1	%)	育成につながった。	合 評 A	計判	B 目標達成度	査者に	A 必要性		現状維持		
	に資することを目的とする。	加入件数合計:137件		目標 数値	150	実績 数値 13	7 目標数値		実績 数値			価	価の	B	果の	必安性 A		現行どおり	-	

<sup>※</sup> 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に〇を付しています。※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

部会•委員会事業	会活動を行い、部会・委員会参 加企業の発展に資することを目	1. 商業·工業部会合同視察事業 開催回数:1回 参加企業数:18企業 参加人数:42名	小規模事業者	指標	視察参加者数 (達成度 175.0 %)		指標	(達成度 %)		%)	部会事業実施により、参加 企業の発展と参加企業同 士の横の繋がりの強化が出 来た。	総合	事業	E A	調査業	満足度	補足	目標下げる	29年度は目標を大 幅に上回ったが、 家族・従業員も多 数含まれるため目	
				目標数値	24	実績数値	42	目標 数値		実績数値			評価	評価の		結果の	必要性 B	-	実施方法 変更する	標指標を参加者数 から参加事業所数 に変更する。
雇用促進事業(人		1. 検定実施回数:4回 2. 受験者数:66名 3. 合格者数:58名		指標	受験者数 [ 達成度 101.5 %]		指標	指標 (達成度 %)		%)	受験生に対して、技能の鍛錬向上が図られた。	総			調事	満足度	補足	目標現状維持	引き続き地元珠算 塾とタイアップして、 受験生の向上に努	
材育成事業/珠算 検定事業)			地区内小学生	目標 数値	65	実績数値	T	目標数値	(AEPALA	実績数値		_	合評価	A 業 評 価	U HMARTH	査結果の	必要性	-	要施方法 現行どおり	
	当商工会のホームページの 特徴である、各会員にIDを付 与し各々が自社のページを商 工会ホームページ内に無料で	1. 個別指導件数 10件 2. 個別指導によるホームペー ジ完成・更新件数 5件		指標		₹•更新	ホームページ ボームページ 新件数 ) %)	指標	(達成度		%)	個別指導をすることで、5名 の会員がホームページの 新規作成・更新をすること が出来た。	総	事	自己評価	<b>…事</b>	満足度	補足	目標現状維持	自社ホームページ を持っていない会 員を中心にホーム ページ作成・更新
経営強化事業	持てる仕組みを活用し、自社 ホームページの無い会員を中 心に作成の指導・支援を行う。 また長らく更新をしていない会 員には更新の指導・支援を行う		小規模事業者	目標数値	5	実績数値	5	目標数値		実績数値			合評価	A 業 新 新 価	● 目標達成度	調査結果	必要性		実施方法現行どおり	の指導・支援に努める。

<sup>※</sup> 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に〇を付しています。※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。